

クラフト

対象学年			
小学校		中学校	
低学年	中学年	高学年	全学年

カラマツくん



プログラムの概要

この活動は、自然の中からカラマツの枝を集め、好みの大きさに切り、紙やすりで丹念にみがきあげ、装飾し、世界に一つだけのキーホルダー や携帯ストラップ、アクセサリー等を作るものです。

カラマツの枝から自分のお気に入りのモノを作る中で、自然の細かいところまで目を向ける感性や創造性が培われます。

所要時間は材料採集の時間を除くと2時間ぐらいです。できあがったものは、世界に一つだけしかない自分だけの素敵な飾り物になります。

所要時間：1.5時間～2時間

カラマツくん

1 活動のねらい

- ・自然の中から材料を集めることを通して、自然に対する興味関心を深める。
- ・素材をいかしたクラフト制作を通して、自然の中から得られる温もりや自然物の良さを体感する。
- ・自然の中から素材を採集する際のマナー等を守ることで、自然を大切にしようとする心情を養う。

2 活動のフィールド

- ・自然の家周辺どこでも可。
- ・100人位まで

3 準備品

団体・個人で用意するもの：紙ヤスリ、スプレーニス、木工用ボンド、古新聞、革ひも、ビーズ等の装飾品
自然の家で用意するもの：ノコギリ、小刀、きり、工作板、ウッドバーニングペン

4 活動の手順

(1) 材料の収集

- ・自然の家周辺の森で材料になるカラマツの枝を採集します。

(2) 青少年自然の家での活動

- ①拾ってきたカラマツの枝の中から、好みの形を、ノコギリを使って切り取ります。
(細かい作業になりますので手を切らないように注意してください。)



- ②切った枝の皮をむいたり、ナイフや小刀等で形を整えます。

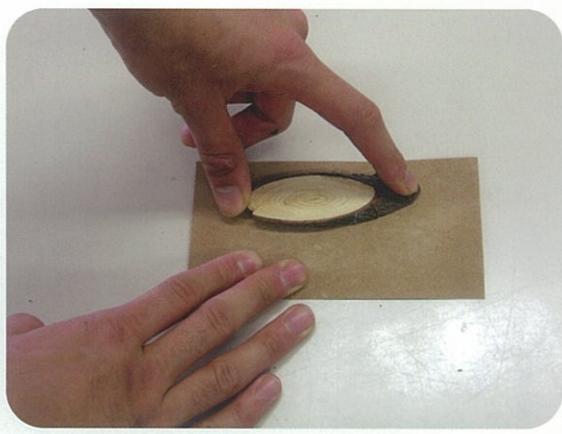
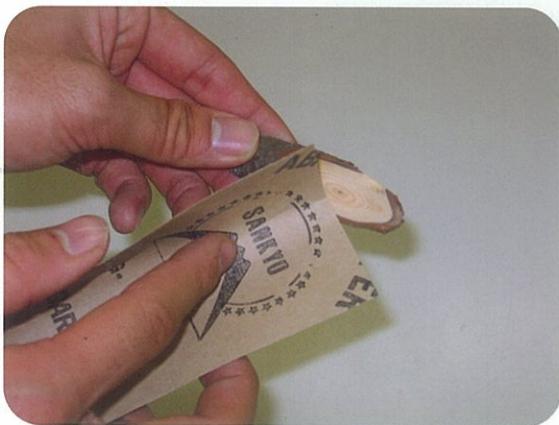
皮を残して、模様にするのもいいです。

この後、やすりがけをするので、多少デコボコしていても大丈夫です。



③紙やすりで磨きます。

最初は、目の粗い紙やすり(100番程度)からはじめ、段々と目の細かい紙やすり(320番程度)に替えていきます。



④キリを使って穴をあけます。端に近づけすぎると木が割れてしまうことがありますので注意してください。
ウッドバーニングペンで焼き文字を書いて装飾していきます。

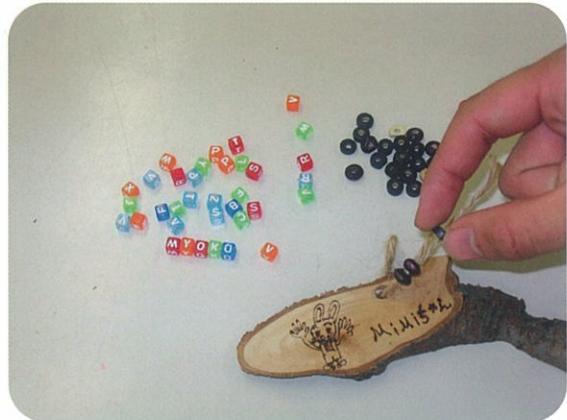


⑤磨きあがったカラマツの表面全体にスプレーニスをかけます。



※カラマツの材質や手触りを残したい場合は、
あえてスプレーニスをかける必要はありません。

⑥乾燥させた後、ヒモを通し、ビーズ等を通して装飾
を施します。



⑦できあがった作品は、キーホルダーや携帯ストラップ、アクセサリーとして利用できます。



ふりかえりの活動

- 工夫したところや、特に頑張ったところを言ってください。（ふりかえり用紙があれば書く）
- 友達の作品を鑑賞して、よいと思ったところを教えてあげましょう。
- 自然の中から見つけた材料で作って、どんなふうに感じましたか。

5 活動上の留意点

- (1) ノコギリを用いて枝を切る際、手を切らないように十分注意してください。
- (2) ニスを塗る作業は翌日にするか、学校へ戻ってから仕上げるということも考えられます。
- (3) 枝を採集する際には、ヤマウルシに触らないよう事前にヤマウルシそのものを示すなどして、十分に注意を促しましょう。

ねらい別活動プログラム集「カラマツくん」

発行日：平成20年2月28日

発 行：独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立妙高青少年自然の家

<http://myoko.niye.go.jp/>

所在地：〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6323-2

執 筆：瀧 直也（事業推進係）